

あなたの暮らしのそばに

# 広報みはら

## 今年も良い一年でありますように

今年の干支は知性や賢さの象徴でもある「申」です。新年に備えて御調八幡宮では、恒例となっている干支大絵馬の架け替え作業が行なわれました(12/4 御調八幡宮 八幡町宮内)



### 新春特集

#### 挑戦! ~夢を追いかける人たち~...4

- 新年のごあいさつ..... 2
- 市政フラッシュ..... 6
- 本郷南三・四丁目の市有地を販売します... 8
- 放課後児童クラブの入会児童を募集..... 10
- イベント情報..... 12

# 1

平成28(2016)年  
第130号



三原市長  
天満 祥典

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。

本市は昨年、1市3町の合併から10周年の節目を迎え、新たなまちづくりの一步を踏み出しました。これからも本市が元気で輝き続けられるよう、長期総合計画に掲げる5つの挑戦、「働く場づくり」「交流人口拡大」「子ども・子育て充実」「健康づくり」「住み良さ向上」に、皆様と一丸となって挑戦してまいります。

本市は、鉄道や港、空港、高速道路などの交通便利性を有する全国でも稀な都市です。今後もこの優位性を最大限に生かし、企業立地や観光振興、教育・保育サービスの向上、生活習慣病・介護予防などに積極的に取り組んでまいります。

また、近隣自治体などと連携して生活関連機能サービスの向上や観光振興などを推進し、小早川隆景公や佛通寺、やっさ踊りなどを通じて、本市と歴史や文化の関わりが深い自治体と関係を深め、活性化につなげてまいります。

平成29年には三原城築城から450年を迎え、「瀬戸内三原築城450年事業」を開催いたします。これを契機に本市の歴史や文化を改めて掘り起こし、その魅力を市内外に発信することで観光誘客を図ってまいります。本年はそのプレイベント期間とし、平成29年2月の開幕に向けて周知活動を積極的に行い、関係団体と連携しておもてなし体制を整備してまいります。

本市がさらに飛躍するよう、市民の皆様とともに考え、知恵を出し合って「元気都市みはら」を築いてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年が皆様にとりまして、幸せで素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

新年のごあいさつ



三原市議会議長  
梅本 秀明

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、平素は議会活動に対して温かいご指導とご理解を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本市は、平成29年に三原城築城450年を迎えます。これに向け、現在準備を進めております「瀬戸内三原築城450年事業」で、市の資源に光を当て、市内外にその魅力を発信し、「観光のまち三原」を実現することをめざしています。本年2月にプレイベントを始め、平成29年11月まで各種行事の開催を予定しています。議会といたしましても、市行政や各種団体、市民の皆様とともに、事業の成功に向けて取り組んでまいります。

本市は依然として厳しい財政状況の中で、少子・高齢化に伴う人口減少への対応、新庁舎の建設、駅前東館跡地の活用、新斎場の建設など数多くの課題を抱えております。議会といたしましては、こうした山積する課題について共通の認識に立って議論を尽くし、その中で最大公約数を探ってまいります。そして、引き続き、市民の意見を市政に反映させるための政策立案、提言の機能を発揮し、本市の意思決定機関としての責任を果たしてまいります。

そのため、積極的な情報の公開や発信を行い、開かれた議会の実現に取り組むとともに、議員は市民からの厳粛な信託を受けた市民全体の代表者と奉仕者であることを自覚し、自らの行動を律し、清廉かつ公正で民主的な市政の発展に寄与してまいります。

新春にあたり、今後とも市民の皆様から幅広いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年の皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のあいさつといたします。

# 追いかける人たち～

好の時期ですね。今月号では、「自分たちにしかできない事」にチャレンジし、地域を元気づけてくれている高校生と住民グループの皆さんを紹介しします。



## 特産の食材を使った「白いたこ焼き」を商品化

総合技術高校 現代ビジネス科の皆さん



道の駅「みはら神明の里」で販売されている特産のタコと米粉を使った「白いたこ焼き」が、話題になっていきます。

考案したのは、総合技術高校現代ビジネス科の生徒10人。大和町で米粉の加工食品を製造している井掛 勲さんが、新商品の開発を地元商工会へ相談し、同校を紹介されたのがきっかけです。学校で商業の仕組みを学んできた高校生にとっては、初めてのモノづくりでした。

米粉で作る食品は、小麦粉を使用した物よりも白く焼き上がり、食感がもちもちとしているのが特徴です。生徒はこの特徴

を出しつつ、たこ焼きらしいこんがりとした焼き色を付けるため、生地に炭酸飲料やみりんを混ぜるなど、試行錯誤を重ねました。しかし、試作は失敗の連続で、「教室の雰囲気は暗かった」と担当教諭の玉繁克明さんは振り返ります。

そんな生徒たちに手を差し伸べたのが、みはら神明の里の調理師中田耕治さん。「米粉は火を通し過ぎると固くなる。焼く時間に気を付けて」と、プロの目線からアドバイスをし、一緒に取り組んできました。

たこ焼きは地域の祭りなどで試験販売をしながら改良し、昨年12月にみはら神明の里での販売がスタートしました。「小麦アレルギーでたこ焼きを食べられなかった子どもたちも安心して口ができる。農家の人が作った米の消費拡大にもつながれば」という生徒たちの思いが込められています。キャラクターが描かれた包み紙もデザインしました。試食した井掛さんは「本当にうれしい。高校生のアイデアが地域や企業の原動力になった。農家と消費者の縁結び



① 試作のようす。焼き加減など助言を受けながら、改良を重ねました  
③ 完成した白いたこ焼き

もしてくれた」と目を細めます。立場や世代を越えて、作り上げた白いたこ焼き。玉繁教諭も「実際の商業に触れることができ、生徒たちも自信になったのでは」と話します。春からは、就職・進学とそれぞれの道へ進む生徒たち。「この経験を生かして、失敗を恐れず、さまざまな事に挑戦し、地域に貢献していきたい」と力強く語ってくれました。



新春  
特集

# 挑戦! ~夢を

新年を迎え、気持ちも新たに何かを始めよう  
と考える人も多いのではないのでしょうか。

「一年の計は元旦にあり」の言葉のとおり、何  
かに挑戦したり、取り組んだりし始めるには、絶

## 伝説の銘茶を復活させて 地域を元気に

大和町・黒谷地区「まほろばくろたに」の皆さん



市最西北端にある大和町下草  
井の黒谷地区。江戸時代、ここ  
で領主にも献上されたと伝わる  
上質な茶が生産されていました。  
地元住民グループ「まほろばく  
ろたに」の皆さんが、この銘茶を  
現代によみがえらせ、地域を活  
性化しようと挑戦しています。  
グループが茶の復活に着手し  
たのは一昨年のことです。会員  
12人で茶の木が残っていた荒れ  
地を整備し、茶樹約500本の  
育成を始めました。茶の本場で  
ある京都府宇治市で製茶の研修  
を受け、文献などを当たって茶  
の郷土史も調べてきました。

事務局長の和氣泰臣さんによ  
れば、黒谷地区では鎌倉時代に  
京都から茶樹を取り寄せ、茶の  
生産が始まったといわれています。  
葉の形から「鷹の爪」と呼ばれ  
た茶は上級品として知られ、江  
戸時代には当時の領主だった広  
島藩浅野家の家臣へ献納してい  
たとの記録や、袋に押す商標の  
印判も残っていました。幕末、  
三原で疫病の天然痘が流行した  
際、予防接種の種痘を施して人  
々を救った吉田石痴も、愛飲し

④ 茶樹の健康管理に欠かせ  
ない環境整備。生産量を増やそ  
うと、茶樹の栽培にも力を注ぎ  
ます  
⑥ 製茶のようす



会長の平野徹さんは「まちの  
人にも交流会などへの参加を呼  
び掛け、茶作りの輪を広げたい」  
と話します。生産量を増やし、  
地域の祭りなどでも販売する計  
画です。「将来、道の駅などで販  
売できれば、地域経済の活性化  
にも貢献できる」と夢は膨らみま  
す。  
銘茶復活のほかにも、黒谷川  
にホテルを呼び戻す活動などに  
取り組んでいるグループの皆さ  
ん。「伝統や昔からあったもの  
を生かし、地域を元気にしたい」と  
意気込んでいます。

たと伝わっています。  
昨年5月には、茶摘みと茶作  
りを体験できる交流イベントを  
開催。茶葉をじっくり乾燥させ  
ることが出来る「ほいろ」と呼ば  
れる道具を使い、摘んだばかり  
の茶葉を手もみで製茶しました。  
市内などからの参加者が昔なが  
らの茶作りと新鮮な茶の香りを  
味わいました。

上質な茶を作るためには、茶  
樹の健康管理が何より大切で、  
せん定や除草、堆肥やりなどの  
作業が欠かせません。昨年末に  
は、茶畑の日当たりを良くする  
ため、周りの樹木を間伐しまし  
た。

# 中心市街地活性化へ 基本計画が国の認定 を受ける



▲基本計画に基づいて活性化をめざす市の中心市街地

11月27日、市の中心市街地活性化基本計画が内閣総理大臣の認定を受けました。今後、この基本計画に基づき、JR三原駅前を中心とした中心市街地の活性化に向け、さまざまな事業の実施が予定されています。

基本計画は、平成33年3月までの5年4カ月を計画期間とし、本町、館町、城町、港町、円一町を含む、約90ヘクタールの中心市街地でのにぎわいの創出や商業の活性化などにつながる事業の実施計画を定めたものです。

今回、認定を受けたことで、国の補助制度などが利用できるようになりました。古民家や空き店舗などを活用し

た事業など、計画した52事業を着実に実施できるよう、三原市中心市街地活性化協議会やまちづくり会社を中心とした推進体制のもと、民間と行政が一体となって取り組んでいきます。

☎商工振興課  
0848・67・6072

## ふるさと納税額が 過去最高へ

市へのふるさと納税が増加しています。今年度の寄付額は10月末時点で3,727件4,210万円と前年度実績の約2倍に達しており、年度通年の寄付額が過去最高となりました。より納税しやすい仕組みを取り入れ、返礼の産品を増やしたことが功を奏しました。

ふるさと納税は、市外の人生まれ故郷や応援したい自治体に寄付することで、税の控除が受けられる制度です。そ



▲ふるさと産品として1番人気のある佐木島のみかん

の返礼として、各地の魅力的な産品を受け取れることでも人気を集めています。

市では今年度、利用者が希望する自治体への納税をクレジットカードで決済できるホームページへ登録しました。

また、従来は年度に1回だった産品の贈呈を、寄付の回数に応じて何度でもできるようにしたほか、産品の種類を増やしたり、寄付額に応じたコースを設定したりするなど、魅力を高めました。

ふるさと納税による寄付は子どもの健やかな成長を応援する事業、自然環境を守る事業などに活用します。今後とも、継続的に市の情報を発信し、市外の人からも応援してもらえるように取り組んでいきます。

☎地域調整課  
0848・67・6011

## 新たな地域福祉の担い手 民生委員協力員が 活動を開始

市は先月から、民生委員・児童委員の活動を支援する「民生委員協力員」を設置しました。先月1日、市役所で行なわれた依頼式で天満祥典市長が依頼状を交付し、新たに民生委員協力員となった10人が活動を始めました。

民生委員協力員は、市からの依頼を



▲天満祥典市長から依頼状を受け取る民生委員協力員の皆さん

受け、民生委員・児童委員と連携し、高齢者の見守り活動などを行なうボランティアです。見守り対象者の自宅を訪問し、安否の確認や行政からの情報提供などを行います。

近年、市内では一人や夫婦だけで暮らす高齢者など、見守りが必要な人が増えていきます。民生委員・児童委員の重要性が増す一方で、負担増やなり手不足が問題になっており、活動を支援し、きめ細やかな地域福祉を実現するため、民生委員協力員を設置しました。

依頼式で天満市長は「民生委員・児童委員の補佐役となって、地域福祉の中心として活躍されることを期待しています」と激励しました。

☎高齢者福祉課  
0848・67・6055

## 沼田西小で認知症サポーター養成講座

先月14日、沼田西小学校の5・6年生17人が認知症サポーター養成講座を受講しました。市内の小学生が講座を受けるのは今回が初めてです。認知症への理解を深めてもらおうと、市と高齢者相談センターが実施しました。

認知症サポーターは「認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者」です。児童は高齢者相談センター 大空(下北方一丁目)の職員から説明を受け、認知症が脳の病気であることや、認知症の人がちょっとした手助けや優しい言葉で生活しやすくなるなどを学びました。

講座では、祖父母が「頼まれていた手紙を出すことを忘れてしまった」「食事を済ませたことを思い出せない」などの



▲寸劇などで認知症の人への対応を学びました

設定で、寸劇も行なわれました。孫役として参加した児童は、講座で学んだ知識を生かし、「明日一緒に手紙を出しに行こう」「あやとりをしてご飯の時間を待とう」などと話し掛けていました。5年生の大田風葵君は「認知症がどんな病気かわかりました。困っている人を見かけたら、やさしく声を掛けてあげたいです」と話しました。市では今後も、小・中学生のサポーター養成を進めていきます。

### ☎高齢者福祉課

☎0848・67・6055

## 深町太鼓踊りと大和の神楽が市文化財に

市は11月25日、無形民俗文化財として「深町太鼓踊り」と「大和の神楽」を新たに指定しました。これで市指定の文化財は204点、このうち伝統芸能などの無形民俗文化財は10点になりました。深町太鼓踊りは、豊作と家内安全を願って、お盆に地域の神社や集落で奉納されています。踊り手は抱えた太鼓を歌いながら叩き、周囲では鉦を打ち鳴らします。

江戸時代後期には始まっていたとされ、一時廃れていましたが、昭和40年頃に青年団が活動を再開させました。現在は深町太鼓踊り壮青会と深小学校の

児童で保存会を結成し、伝承しています。

大和町内で奉納されている神楽は、各地区の保存会からなる大和町連合神楽保存会で継承しています(詳しくは23ページを参照)。連合保存会は、後継者が減っていく中、合同研修会などで伝承に努めています。

また、すでに重要文化財として指定していた「助原のシナノキ」は、専門家による鑑定で樹種が誤っていたことがわかったため、「助原のマンシユウボダイジユ」に名称を改めました。



▲深町太鼓踊り

### ☎文化課

☎0848・64・9234

## やっさだるマン 惜しくも全国477位

全国のご当地キャラクターなどが人気を競う「ゆるキャラグランプリ20



▲市民の皆さんの応援に感謝する やっさだるマン

15」が終了し、初出場の市公式マスコットキャラクター「やっさだるマン」は出場した1,727キャラクター中477位、広島県内で8位でした。投票していただいた市民の皆さん、応援ありがとうございました。

グランプリは、昨年8月中旬から11月中旬までの約3カ月間、全国のご当地や企業のマスコットキャラクターがインターネットによる投票で人気を競いました。やっさだるマンは4,898票を獲得しましたが、目標の全国450位には惜しくも届きませんでした。やっさだるマンは現在、全国放送のテレビCMにも出演し、人気上昇中です。今後もさまざまなイベントなどに登場して三原をPRしますので、応援をお願いします。

### ☎築城450年事業推進担当室

☎0848・61・0450



## 本郷南三・四丁目の市有地を販売します

申込期間 1月5日(火)～1月25日(月)  
 申込方法 入札参加申込書と誓約書(いずれも提出先に用意)を都市開発課へ  
 ※事前に電話で連絡してください。  
 ※入札に参加するには最低売却価格の5%以上の保証金が必要です。  
 ※入札には個人も参加することができます。

**入札会**  
 と き 2月3日(水)  
 ※時間は申込者に連絡します。  
 ところ 市役所本庁 第7・8会議室

都市開発課(円一町庁舎3階)  
 ☎0848・67・6115



販売箇所一覧

	面積	最低売却価格(円)	用途地域
4	約112㎡(約34坪)	4,932,000	第2種低層住居専用地域
10	約368㎡(約111坪)	13,564,000	第1種住居地域
15	約226㎡(約68坪)	9,529,000	第2種低層住居専用地域
16	約200㎡(約61坪)	9,066,000	第2種低層住居専用地域
22	約830㎡(約251坪)	43,126,000	第1種住居地域
40	約200㎡(約61坪)	9,064,000	第2種低層住居専用地域
42	約402㎡(約122坪)	22,093,000	第1種住居地域

### 新庁舎建設基本設計概要(案)

### パブリックコメント(市民意見公募)

意見を募集する計画 新庁舎建設基本設計概要(案)

設計概要(案)

計画の概要 新庁舎の建物の大きさや構造、設備の導入方針などをまとめた設計図書(案)で、今後、工事のために必要な図面(実施設計書)などを作成する基礎となるもの

計画の公表と意見の提出期限 22日(金)まで

計画の公表場所 総務広報課、各支所、情報公開コーナー(市役所本庁3階、)

### 新庁舎設計ワークショップの参加者を募集

新庁舎の設計を考えるためのワークショップを開催します。あなたの声を新しい庁舎づくりに生かしてみませんか。

とき ①1月10日(日)②2月6日(土)③3月6日(日)

※時間はいずれも13時～16時。

ところ 市役所議会議棟

市ホームページ  
 意見を提出できる人 市内在住・在勤・在学の人、事業所がある個人・法人  
 意見の提出方法 持参、郵送、ファクスまたはEメールで意見書(各公表場所、市ホームページに用意)を総務広報課、または各支所へ  
 ※意見には個別に回答しません。市ホームページなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

内容 市と設計者から設計の考え方を聞いた後、新庁舎の設計について話し合う

定員 各40人(申し込み先着順)

申し込み ①は1月7日(木)、②③は1月25日(月)(いずれも必着)までに、郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③電話番号を総務広報課へ

総務広報課(市役所本庁3階)  
 〒723-8601 港町三丁目5番1号  
 ☎0848・67・6022  
 ☎0848・67・6022  
 FAX 0848・67・4984  
 somukoh@city.mihara.hiroshima.jp



▲イラストはイメージです

総務広報課(市役所本庁3階)  
 〒723-8601 港町三丁目5番1号  
 ☎0848・67・6022  
 ☎0848・67・6022  
 FAX 0848・67・4984  
 somukoh@city.mihara.hiroshima.jp

**とき** 24日(日)13時30分～15時30分  
**ところ** 城町庁舎2階 大会議室  
**演題／講師** ①里海文化の資源化―三原のタコを中心にして／愛知大学教授 印南敏秀さん  
 ②宮本常一がみた海の文化―瀬戸内写真の資源化―／宮本常一記念館学芸員 高木泰伸さん  
 ③三原の民俗学徒・鮓本虎夫と宮本常一の交友／みはらアーカイブス 友宗邦夫さん  
**定員** 30人(申し込み先着順)  
**申し込み** 8日(金)までに、郵送またはファクスで①住所②名前③行事名を文化課(〒723-0014城町一丁目2番1号 ☎0848・64・9234 FAX 0848・67・5912)へ



## 文化財を生かしたまちづくり講演会 里海フォーラム 芸予の里海文化を考える

参加費無料

## 生涯学習公演事業

### 原田神楽団

**とき** 24日(日)14時～16時  
**ところ** 大和文化センター  
**演目** 紅葉狩、桜井の駅  
**入場料** 1,500円(1,000円)、中学生以下1,000円(500円)  
 ※( )内は前売り料金。  
 ※前売り券は5日(火)から販売します。  
**販売場所** 中央公民館、文化課(城町庁舎2階)、各文化センター、大和町内の公民館



☎大和文化センター  
 ☎0847・33・1115

## 健康診査を受けましょう 今年度最後の集団健診を実施します

とき	ところ	受付時間	検査項目	対象年齢
2/17(水)	本郷生涯学習センター	9:00～10:00	乳がん 子宮頸がん 大腸がん	20歳～
2/18(木)	リージョンプラザ	※託児あり。		20歳～
3/11(金)				40歳～
3/8(火) 3/9(水) 3/10(木)	リージョンプラザ	8:30～10:30 ※託児なし。	胃がん(バリウム) 肺がん(レントゲン) 大腸がん 乳がん 子宮頸がん 前立腺がん 基本・特定健診 肝炎ウイルス	40歳～ 40歳～ 40歳～ 20歳～ 20歳～ 50歳～ 20歳～ 40歳～

※定員・料金など、詳しくは申込書を参照してください。  
**申し込み** 1月15日(金)までに、持参、郵送またはファクスで申込書(保健福祉課・各支所・各保健福祉センターなどに用意)を保健福祉課(〒723-0014城町一丁目2番1号 ☎0848・67・6053 FAX 0848・67・5934)へ

●下の2次元コードを読み取れば、電子申請もできます



▲スマートフォン用



▲携帯電話用

## 太鼓本舗かぶら屋

**とき** 2月14日(日)14時～15時30分  
**ところ** くい文化センター  
**入場料** 1,500円(1,000円)、中学生以下1,000円(500円)  
 ※( )内は前売り料金。  
 ※前売り券は1月18日(月)から販売します。  
**販売場所** 中央公民館、文化課(城町庁舎2階)、各文化センター、久井町内の公民館・コミュニティセンター



☎くい文化センター  
 ☎0847・32・7138



## 放課後児童クラブの 入会児童を募集

- 4月からの入会  
受付期間 29日(金)まで
- 春休み期間(3月26日～3月31日)の入会  
受付期間 1月18日(月)～2月15日(月)

受付場所 新規＝子育て支援課、各支所地域振興課、  
入所中の保育所・こども園 継続＝子育て支援課、  
各支所地域振興課、在籍中の児童クラブ

対象 仕事などで保護者が昼間、家にいない小学  
生

※学年は児童クラブによって異なります。

※身体障害者・精神障害者・療育手帳を持っている子  
は、どのクラブも6年生まで申請できます。

申し込み 申請書と就労状況証明書(いずれも子育て  
支援課、各支所地域振興課、各保育所・こども園、  
各児童クラブ、市ホームページに用意)を各受付場  
所へ

※自営業などで居住地と勤務地が同じ人は、就労状  
況申告書も提出してください。

※定員を超えた場合、待機になることがあります。

放課後児童クラブ	ところ	各定員(人)	対象学年
円一	南小校内	60	1～4年
円一第2			
明神	明神会館内	70	1～4年
明神第2		25	
駅前	市民福祉会館内	40	1～3年
三原	三原小校内	40	1～3年
西宮	西小校内	40	1～6年
西宮第2		30	
(仮称)西宮第3		40	
中之町	中之町小校内	60	1～3年
沼田東	沼田東小校内	48	1～3年
沼田東第2		40	
糸崎	旧糸崎幼稚園内	30	1～6年
沼田西	沼田西小校内	18	1～3年
小坂	沼北小校内	20	1～4年
深	深小校内	20	1～4年
小泉	小泉小校内	20	1～3年
須波	須波幼稚園内	20	1～3年
本郷	本郷小校内	55	1～6年
(仮称)本郷第2		旧本郷西老人集会所内	
南方	南方小校内	38	1～6年
(仮称)南方第2			
大和	大和小校内	45	1～5年
久井	久井中校内	40	1～4年
沼田	沼田小校内	20	1～6年
船木	船木小校内(予定)	20	1～6年
幸崎	幸崎小校内	30	1～6年

☎子育て支援課(市役所本庁2階)  
☎0848・67・6045

## 脳をみるシンポジウム 脳のシステム —課題とヒント—

参加費無料

とき 2月6日(土)13時30分～16時30分

ところ リージョンプラザ 文化ホール

座長 県立広島大学理事・副学長 原田俊英さん、  
三原市医師会病院副院長 奥崎 健さん

演題/講師 ①認知症を持つ人の活動障害の捉え方  
と支援方法/県立広島大学准教授 西田征治さん  
②脳内物質と脳に効く薬/広島大学大学院教授  
酒井規雄さん③嚥下障害と認知症/県立広島大学  
教授 土師知行さん④皆さんも佐木島で海浜セラ  
ピーを!!—脳もリラックス—/広島都市学園大学教  
授 大塚 彰さん

定員 400人(申し込み先着順)

申し込み 2月4日(木)までに、持参、郵送、ファ  
クスまたはEメールで、①名前(ふりがな)②年齢  
③電話番号④職業を実行委員会事務局(県立広島  
大学内、〒723-0053学園町1番1号☎0848・60・  
1200☎0848・60・1134☎nousympo@pu-hiro  
shima.ac.jp)へ

## 家庭用燃料電池システム(エネファーム) の設置費を補助

補助金額 上限10万円  
補助件数 20件程度  
受付期限 29日(金)まで  
対象 市内の業者により、自らが居住  
する市内の住宅にエネファームを設  
置、またはエネファーム付きの住宅  
を購入し、市税の滞納がない人  
※設置したエネファームを6年間以上  
使用することが条件。  
※申請者と土地・住宅の所有者が異な  
る場合、所有者の同意が必要。

※申請は1  
人1回、1  
住宅につき  
1回。  
※すでに設置工事を始めている人、設  
置済みの人は対象外。  
申し込み 設置工事の着工前に、申請  
書(生活環境課、市ホームページに用  
意)に必要書類を添えて生活環境課  
(市役所本庁4階☎0848・67・6  
194)へ



# みはらし環境会議

参加費無料

## 環境対策を学ぶバスツアー

とき 21日(木) 8時20分～15時

ところ 集合：市役所本庁 駐車場

内容 県緑化センター(広島市東区)、広島市森林公園(同)などをバスで巡り、緑のカーテンの育て方や里山整備などの環境対策を学ぶ

定員 20人(申し込み先着順)

※施設への入園料は各自負担となります。

用意する物 昼食

申し込み 13日(水)

までに電話でみはらし環境会議へ



### かんきょう会議浮城

## 省エネマイスター養成講座

とき ①1月26日(火)10時～16時②2月16日(火)10時～16時③3月14日(月)9時30分～16時30分

ところ 中央公民館

内容 学校や地域の出前講座で、効率的な家電の使い方や環境家計簿のつけ方などを指導する省エネマイスターの養成講座

講師 環境カウンセラー 住田典子さん

対象 全3回に参加でき、受講後に講師活動をボランティアでできる人

定員 15人(申し込み先着順)

用意する物 昼食、マイカップ

申し込み 1月18日(月)までに電話でみはらし環境会議へ



## 船板山観察会と里山整備

とき 1月16日(土)13時45分～16時

※雨天の場合は17日(日)に順延。

ところ 集合：深小学校手前の空き地

内容 人工林である船板山の観察を通

じて里山整備の重要性を学び、作業を体験する

定員 15人(申し込み先着順)

用意する物 動きやすい服装、飲み物、

軍手、タオル、のこぎり・なた(持っている人)  
申し込み 13日(水)までに電話でみはらし環境会議へ

みはらし環境会議事務局(生活環境課内)  
☎0848・67・6194

## ポポロ冬の祭り2015 ウィンタールミネーション 写真コンテストの作品募集

募集テーマ 芸術文化センターポポロのウィンタールミネーション(11日(月)まで、1～3日は休止)のきらめく世界が伝わるもの

### 応募規定

- ・開催期間中に撮影した写真
- ・プリントサイズは四つ切、またはA4
- ・応募点数は1人3点まで
- ・加工または合成は不可
- ・未発表で、同一作品が他のコンテストなどに応募されていない自作品に限るなど

選考と発表 審査員の投票で選考し、2月上旬に発表

賞 グランプリ1点、準グランプリ1点、入選5点

※入賞者には賞状と副賞を贈呈。

応募方法 15日(金)(必着)までに、持参または郵送で裏面に応募用紙(ポポロに用意)を貼付した写真を芸術文化センター「ポポロ」ポポロ冬の祭り写真コンテスト係(〒723-0051宮浦二丁目1番1号 ☎0848・81・0886)へ

※詳しくは募集要項で確認してください。募集要項はポポロで配布しているほか、ホームページ <http://www.mihara-popo.io.com/> にも用意しています。



## 文化協会映画鑑賞会

### 夢千代日記

23日(土)①10時30分～②14時～

**ところ** リージョンプラザ 文化ホール  
**内容** 余命半年と宣告された芸者 夢千代と殺人犯との恋を、山陰の雪深い温泉町を舞台に描いた名作。出演は吉永小百合、北大路欣也、名取裕子ほか

**入場料** 700円、高校生以下は無料

※前売り券は500円。

**前売り券販売場所** 三原市文化協会、ポポロ、リージョンプラザ、中央公民館、うきしろロビーほか

☎三原市文化協会(文化課内 ☎0848・64・9234)



## 三原の食材×熊谷喜八 スペシャル・ディナー

くまがい きはち

23日(土)17時30分～20時

**ところ** フォレストヒルズガーデン(本郷町上北方)  
**内容** 料理界の巨匠 熊谷喜八さんによる三原の食材を使ったオリジナルコース料理。熊谷さんのトークと華麗なライブキッチン

**定員** 120人(申し込み先着順)

**参加費** 12,000円(フリードリンク・特別レシピ付き)

**申し込み先** うきしろロビー(☎0848・67・5877)



▲熊谷喜八さん

## 消防出初め式

10日(日)9時～

**ところ** 本郷総合公園(下北方一丁目)

**内容** 式典、消防団ポンプ車操法展示、消防団放水競技

☎消防本部警防課(☎0848・64・5924)



## リージョン映画のつどい

20日(水)①10時30分～②14時～③18時30分～



### 夫婦フーフー日記

特別劇場

**入場料** 1,000円

実話から生まれた、まさか！の泣けるコメディ。死んだはずのヨメが、ダンナの前に現れた！あの時伝えられなかった、本当の想いがあふれ出す。

27日(水)①10時30分～②14時～③18時30分～



### 天空の蜂

特別劇場

**入場料** 1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳～高校生1,000円(800円)、60歳以上1,100円、どちらかが50歳以上の夫婦2人で2,200円

※( )内は割引券利用の料金。  
 ※障害者手帳を提示した人は1,000円。

※年齢などを証明できる物を提示してください。

**割引券設置場所** リージョンプラザ、ポポロ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー、フジグラン三原 ほか

31日(日)①10時～②13時30分～③16時～

※①通常上映②照明明るめ・音声小さめ③日本語字幕・音声ガイド付き。



### みんなの学校

家族劇場

**入場料** 1,300円、高校生以下無料

※前売り券は1,000円。

※障害者手帳を提示した人は1,000円。

**前売り券販売場所** リージョンプラザ、ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原 ほか

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

## 芸術文化センター ポポロ

### 大瀬戸千嶋 ライブ・フォー・ポポロクラブ

2月7日(日) 15時～

内容 今年で結成10周年を迎える広島発サクソ&エレクトーンユニット大瀬戸千嶋のライブ

入場料 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

予定曲 clover (広島テレビ「テレビ派」テーマ曲)、Future (広島県食育テーマ曲)、VICTOIRE (アンジュヴィオレ広島公式応援テーマ曲) ほか

販売場所 ポポロ



▲大瀬戸千嶋

### 市民公募企画 レッツ・ホワイエ

#### 三原室内管弦楽団のメンバーによる ピアノ四重奏

入場料無料

1月30日(土) 14時～

ところ ホワイエ

内容 今年で結成34周年を迎える三原室内管弦楽団のトップメンバーとピアニスト岡本京子による演奏会

予定曲 ブラームス/ピアノ四重奏曲第3番ハ短調 op.60、モーツァルト/ピアノ四重奏曲第2番変ホ長調 k.493

出演 鳩野哲也(バイオリン)、甲田有(ビオラ)、上条卓史(チェロ)、岡本京子(ピアノ)



▲西澤安澄 ©KOZO



©Matsunao Kokubo  
▲鈴木大介

☎芸術文化センター ポポロ (☎0848・81・0886)

## 2015報道写真展

入場料無料

16日(土)～24日(日) 10時～18時

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

内容 昨年の重要な出来事を報道写真で振り返る

☎文化課 (☎0848・64・9234)

## 県内の観光情報

### 第5回芸北きちゃん祭with雪合戦in芸北

17日(日) 8時30分～

ところ 芸北文化ランド(北広島町移原)

内容 スポーツ雪合戦の観戦、宝探し、モービルクルージングなど

☎芸北きちゃん祭実行委員会 (☎0826・35・0633)

音楽との出会い vol. 2

### ピアノ + ギター

#### 西澤安澄のスペイン+鈴木大介

2月28日(日) 15時～

内容 スペインピアノ音楽のスペシャリストとして大きな注目を集めている西澤安澄とギタリスト鈴木大介によるスペインの多彩な音楽世界

予定曲 グラナドス/組曲「ゴイエスカスー恋する若者達一」より、タレガ/アルハンブラの思い出 ほか

入場料 2,800円、小～大学生・70歳以上2,000円

※1月9日(土)開催の「高橋アキの現在+佐藤祐介」との2公演セット券は4,500円。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか

## 三原駅前市民広場のイベント

4日(月)～6日(水) 9時～  
こっとう 骨董市&フリーマーケット

出店者の募集

出店料 1区画につき1,000円/日  
申し込み 商工会議所へ

9日(土) 8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

出店者の募集

出店料 無料  
申し込み 商工会議所へ

☎商工会議所 (☎0848・62・6155)

10日(日) 10時～16時

ミハライダーズ ランニングバイクの試乗・練習会

内容 ペダル・ブレーキのないランニングバイクの乗り方教室やレース体験

☎駅前広場盛り上げ隊事務局 (☎090・1339・7751)

# 生活情報 掲示板

## ゆめきやりあセンターの 利用を休止

庁舎建て替え工事の期間中、ゆめきやりあセンターを議場のほか市議会の仮庁舎として使用するため、貸し出しできません。ご理解とご協力をお願いします。

**利用休止期間** 4月1日～平成31年秋(予定)

**問い合わせ先** 商工振興課(☎0848・67・6072)

## 新成人のつどい(成人式)

**とき** 11日(月) 11時～13時

**ところ** 芸術文化センター ポポロ

**対象** 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの人

※介助が必要な人は、事前に連絡してください。

※対象以外の人も観覧できます。



**問い合わせ先** 生涯学習課(☎0848・64・2137)

## テレビ番組

「三原さんぽ de 幸福女子」

**放送日時** 毎週木曜日 23時10分～23時15分

**放送局** 広島ホームテレビ

**問い合わせ先** 観光課(☎0848・67・6015)

## 産直果実とハトムギの チーズケーキを販売中

**ところ** 道の駅

「よがんす白竜」

**販売価格** 430円/1切れ



**問い合わせ先** 道の駅「よがんす白竜」(☎0847・35・3022)

## 26日は文化財防火デー

文化財を守り、後世に伝えていきましよう。



## ●消防訓練

**とき** 31日(日)10時～

**ところ** 妙正寺(本町二丁目)

**問い合わせ先** 消防署消防課(☎0848・64・5928)

枯れても落ちない葉で作った合格祈願カードを無料配布

**配布開始** 6日(水)8時30分～

**ところ** 生活環境課(市役所本庁4階)

**配布数** 300枚(先着順)

※受験生1人につき1枚です。



**問い合わせ先** 生活環境課(☎0848・67・6194)

## 「コミュニティ助成事業」が完了

この事業は、宝くじの収益金を財源とし、(一財)自治総合センターが地域のコミュニティ活動に助成を行う事業です。今年度は、中之町下町内会へ総額200万円分の防災資機材を整備しました。



**問い合わせ先** 危機管理課(☎0848・67・6066)

## 母子手帳の申請には マイナンバーが必要です

母子健康手帳の交付申請書に、マイナンバーの記入が必要になりました。提出時は、マイ

ナンバーを確認できる物を用意してください。

**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

## 不妊検査の費用を助成

**助成額** 不妊検査の自己負担額の半額、上限5万円まで

**対象** 平成27年4月1日以降に不妊検査を受けた、次の要件に該当する夫婦

①法的に婚姻し、県内に居住している

②検査開始時の妻の年齢が35歳未満

**申請方法** 検査終了日の翌日から2カ月以内に、申請書を県東部保健所(☎0848・25・2011)へ

**問い合わせ先** 県子育て・少子化対策課(☎082・513・3175)

## 臨時福祉給付金の申請 を忘れずに

**申請期限** 2月1日(月)まで

**申請場所** 社会福祉課(市役所本庁1階)

**対象** 平成27年度分市町村民税(均等割)が課税されない人

**問い合わせ先** 社会福祉課(☎0848・36・5554)

## かき小屋が営業中

特産のかきや海産物などを焼いて食べることができる、かき小屋が営業されています。かき小屋は県の「瀬戸内海の道構想」の中でひろしまオイスターロード協議会が実施する観光振興の実証実験事業です。家族やグループでご利用ください。

とき 3月31日(木)まで  
 ※営業時間は11時～20時  
 ところ 三原駅前市民広場  
 問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6014)



催し

### 市民企画の 三原いきいきセミナー

とき 23日(土)13時30分～15時  
 ところ サン・シープラザ4階

演題 笑いと健康～ストレス

社会を乗り切るには～

講師 公立みつぎ

総合病院副院長



沖田光昭さん

定員 70人(先着順)

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 人権推進課(☎

0848・67・6044)

### 縁結びサポーター養成講座

とき ①2月13日(土)②2月20日(土)③3月12日(土)(全3回)

※①②は10時～12時、③は10時～13時。

ところ 本郷生涯学習センター

内容 地域で結婚支援活動を行う「縁結びサポーター」の養成講座

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み 2月6日(土)までに、電話またはファクスで事業委託先の(有)チアーズ(☎086・484・0020)☎078・330・0039)へ

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6045)

よつてみんさい市民ギャラリー(☎アシティ三原西館2階)

●朝日写真サロン中国巡回展

とき 5日(火)～9日(土)10時～17時30分(5日は12時から、9日は16時まで)

●三原やっさ踊り振興協議会公開練習

とき 12日(火)18時30分～

●直美の部屋コンサート

～シャンソンプチコンサート～

とき 13日(水)14時～

●キャンノクラブ備後写真展

とき 27日(水)～31日(日)10時～17時30分(27日は12時から、31日は16時まで)

●老人大学水彩画コース作品展

とき 1月27日(水)～2月2日(火)9時～17時(27日は10時から、2日は16時まで)

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

●だるま制作体験

とき 18日(月)・21日(木)・25日(月)・28日(木)13時～16時、23日(土)・30日(土)10時～12時

ところ 三原だるま工房(港町一丁目)

内容 土台作り、面相描き

参加費 500円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

小学生の人権書道作品展

とき・ところ ①9日(土)～14日(木)・くい文化センター②15日(金)～22日(金)・大和支所③2月2日(火)～2月7日(日)・サン・シープラザ4階

※①③は9時～18時、②は8時30分～17時15分。

### 城下町ウォーク

とき 2日を除く土曜日10時30分～12時

ところ 集合：うきしろロビー

内容 隆景広場、三原城天主台など希望する場所を案内

問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●ほんごう芸能フェスティバル

とき 2月7日(日)9時30分～16時

ところ 本郷生涯学習センター

内容 芸能発表と作品展示など

問い合わせ先 本郷コミセン(☎0848・85・0701)

●人権啓発パネル展

とき 9日(土)～24日(日)9時～21時

ところ 本郷生涯学習センター

内容 「携帯インターネットを正しく」「人権尊重のまちづくり」をテーマにしたパネルを展示

問い合わせ先 本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)

生の書道作品の展示

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

## うきしろカップ 小学生駅伝大会

とき 31日(日)9時～

ところ やまみ三原運動公園

区間 5区間6・4km

チーム 1チーム6人

対象 小学3～6年生

参加費 無料

申し込み 13日(水)までに三原

浮城ライオンズクラブ(☎0848・63・2253)へ

## ひろしまりんくう リレーマラソン

とき 3月20日(日)

11時30分～

ところ 中央森林公園

(本郷町上北方)



部門 ①一般の部

小学生以上5～20人のチーム

## ハンドボールチーム 広島メイプルレッズを 応援しよう

とき 2月27日(土)14時～

ところ 広島市東区スポーツセンター

※現地集合。

定員 50人(多数の場合は抽選)

参加費 無料

申し込み 2月5日(金)までに往復はがきで参加者全員(4人まで)の①住所②名前③年齢④電話番号を広島広域都市圏協議会(〒730-8586 広島市企画調整課内☎082・504・2017)へ



②ファミリーの部小学生を1人以上含む3～5人の家族  
参加費 ①1人3,000円②1人1,800円

申し込み 29日(金)までに申込書(スポーツ振興課、大会ホームページ)に用意を執行委員会

(☎082・236・3733)へ

## 募集

### 県営住宅の入居者

受付期間 2月1日(月)～3日(水)

受付場所 堀田・誠和共同企業体 住宅管理センター(宮浦

四丁目)

募集住宅 空きが生じた住宅

※資料の配布は1月25日(月)から。

問い合わせ先 堀田・誠和共同

企業体住宅管理センター(☎0848・61・2215)

## 明神会館 各種講座の受講生

ところ 明神会館(明神一丁目)

教室	とき	教室	とき
剣道	火・金曜日 17時30分～	書道	火曜日 19時30分～
太極拳	水曜日 19時～	生花	木曜日 19時30分～
陶芸	金曜日 10時～	詩吟	金曜日 19時30分～
レッツバレーン	第2木曜日 10時30分～	リラックスヨガ	第4日曜日 13時30分～

受講料 月額1,500円

※リラックスヨガは年額1,500円。

申し込み先 明神会館(☎0848・62・5172)、運営委員

会事務局 七川さん(☎0848・63・1180)

## 市営住宅の入居者

受付日時 18日(月)～29日(金)

受付場所 建築課(円一町庁舎

1階)

募集住宅 小西北住宅(高齢者

向け)、本佐木住宅、久井大

和地区の住宅

※資料の配布は18日(月)から、建築課・各支所で。

※募集住宅や日程など、詳しくは市ホームページに掲載。

問い合わせ先 建築課(☎0848・67・6120)



## 自衛官採用試験

募集種目	受験資格	受付期間	試験日
自衛官候補生(男子)	18～26歳の人 (平成28年4月1日現在)	1月14日(木)まで	1月17日(日)・18日(月)のいずれか1日
防衛大学校 一般後期	18～20歳の人 (平成28年4月1日現在)	1月20日(水)～29日(金)	2月20日(土)
予備自衛官補	一般公募	1月8日(金)～4月8日(金)	4月15日(金)～19日(火)のうち1日
	技能公募		

問い合わせ先 自衛隊尾道出張所(☎0848・22・6942)

# 生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、5日(火)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
笑って心スッキリ 体操教室	26日(火) 10時30分～ 12時	鷺浦コミュニ ティセンター	大人 ※小学生か ら参加でき ます。	20人	100円	20日(水) まで	鷺浦コミュニティセンター (☎0848・87・5004)
心が動く絵本の力	27日(水) 14時～15時 30分	中央公民館	大人	30人	100円	22日(金) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
体も心もリフレッ シュ! ハワイアン・フラ	2月4日(木) 14時30分～ 15時30分	船木コミュニ ティセンター	大人	30人	100円	28日(木) まで	船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731)
クラフトテープで かご作り プレゼ ントボックス	2月11日(木) 13時～16時	宮浦コミュニ ティセンター	大人 ※小学生か ら参加でき ます。	15人	400円	2月5日 (金)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)

# 図書館アラカルト

**休館日** 中央図書館 = 1日(金)～4日(月)・11日(月)  
本郷・久井・大和図書館 = 1日(金)～4日(月)・11日(月)、火曜日

## 中央図書館 (☎0848・62・3225)

- **ぽけっといっぱいのおはなし会**  
とき 7日(木) 11時～11時30分
- **ねむの木 おはなしのひろば**  
とき 16日(土) 10時30分～11時30分
- **虹の会 絵本のよみかたり**  
とき 9日(土)・23日(土)  
14時～14時30分  
※23日は手話通訳あり。
- **虹の会 0歳からのよみかたり**  
とき 15日(金) 10時30分～11時、11時15分  
～11時45分



- **読書会**  
とき 25日(月) 13時30分～15時  
内容 『ここだけの話 文壇百話』山本容朗/著

## ほんごう子ども図書館 (☎0848・86・6066)

- **おはなし会**  
とき 9日(土)・23日(土) 14時～15時、  
12日(火) 10時30分～11時

## 久井図書館 (☎0847・32・7138)

- **おはなし会**  
とき 23日(土) 13時30分～14時

## 大和図書館 (☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**  
とき 土曜日 10時30分～11時

### おすすめ本



### 『朝が来る』つじむらみづき/著

「子どもを、返してほしいんです」。幸せな家庭の主婦 佐都子の元にかかってきた、女からの突然の電話。家族とは。親になるとは。佐都子と謎の女、2人の視点から語られる、出産を題材にした社会派ミステリー。

### 『感情的にならない本』和田秀樹/著

腹を立てたりイライラしたり、そんな経験はありますよね。精神科医である著者の体験と精神医学の立場から、感情的にならない技術を場面ごとに紹介します。コツを押さえて良い感情に変えてみませんか。



### 『アカシア書店 営業中!』濱野京子/作

大地は、読書好きな5年生。大好きな書店の児童書コーナーが減らされると知り、仲間と奮闘します。実在の名作から架空の作中作まで、たくさんのお本が出てきますよ。



### 地域包括ケア講演会

とき 30日(土)13時～16時  
 ところ 中央公民館  
 テーマ 10・20・30年安心して暮らし続ける三原をめざして

### ●基調講演

演題 住み慣れた地域で自分らしく輝いて生きるために

講師 尾道福祉専門学校校長 上原千鶴子さん

### ●リレートーク・展示・体験コーナー

申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

### 高齢者虐待防止講演会

とき 26日(火)13時30分～15時  
 ところ 中央公民館  
 演題 その人らしさを支える  
 講師 NPOパーソン・セン  
 タード・ケアを考える会代表 村田康子さん

申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

### 運動機器利用のための講習会

とき ①15日(金)14時～16時30分  
 ②21日(木)13時30分～15時30分

ところ ①本郷福祉センター

②サン・シープラザ3階  
 内容 運動機器を安全・効果的に利用するための講習

対象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上のの人



定員 15人(申し込み先着順)  
 申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

### 精神保健福祉相談

とき 20日(水)13時30分～16時  
 ところ 県東部建設事務所三原支所(円一町二丁目)  
 内容 精神科医師による相談  
 申し込み 19日(火)までに県東部保健所 ☎0848・25・4640へ

### もの忘れ相談

とき 14日(木)13時30分～15時30分

ところ 市役所本庁4階

内容 介護相談員による認知症の介護・生活支援の相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

### 成年後見セミナー・相談会

とき 30日(土)13時～15時

ところ 市民福祉会館

演題 成年後見制度の現状と方向性

講師 中央大

学法学部教授 新井誠さん



申し込み先 社会福祉協議会 ☎0848・63・0570

### 糖尿病地域公開講座

とき 16日(土)13時～15時30分

ところ 中央公民館

演題 糖尿病の仕組みと治療について

講師 日本鋼管福山病院糖尿病

専門部長 箱田知美さん

申し込み先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

848・67・6053



## こんにちは 保健師です 大腸がん検診(便潜血検査)の大切さ

近年、大腸がんは女性のがんによる死亡原因の第1位で、罹患数でもがん全体の中で2番目に多いことを知っていますか。大腸がんは進行するまで自覚症状がほとんどないため、早期発見にはがん検診を受診することが大切です。

市のがん検診では、大腸がんの有無を調べるために、便に血液が混じっていないかを調べる、便潜血検査を行なっています。専用の容器に自分で採便し提出する負担の少ない検査ですが、受診率が低く、精密検査が必要と診断されても、受診せず放置する人が多い状況です。

早期発見のためには、便潜血検査は毎年受診し、もし陽性と診断されたときは、「検便ぐらいで精密検査と言われても」と軽く考えて放っておかず、詳しい検査をする良い機会として医療機関で受診してください。

保健師 國次美和

### いつでもなんでも相談

とき 21日(木)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 19日(火)までに保健福祉課 ☎0848・67・6061へ

61へ

### 地域での福祉活動の方法を知ろう

とき ①23日(土)13時30分～15時30分  
 ②2月6日(土)10時～

11時30分

ところ ①社会福祉協議会本郷

地域センター②サン・シープラザ4階 第1研修室

内容 ①見守りを通じた住民主体のまちづくり

②地域で福祉活動をするためのネットワークづくりの視点と方法

講師 ①滋賀県高島市社会福祉協議会事務局長 井岡仁志さん

②県立広島大学講師 手島洋さん

対象 市内在住で、ボランティアや地域支援に興味がある人

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 保健福祉課 ☎0848・67・6061へ

761へ

761へ

761へ

761へ

761へ



**申し込み** 18日(月)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

**高齢者の生活・介護支援  
サポーター養成講座**

**とき** ①28日(木)・2月3日(水) ②2月4日(木)・10日(水)

※全2回、時間はいずれも13時30分～16時30分。

**ところ** ①久井保健福祉センター ②サン・シープラザ4階

**内容** 地域にいる高齢者の生活支援の方法を学ぶ

**講師** 県立広島大学講師 手島洋さん



**対象** 市内在住で、ボランティアや地域支援に興味がある人  
**定員** 30人(申し込み先着順)  
**申し込み** 25日(月)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

**献血に協力を**

**とき** 8日(金)10時～13時、14時～16時

**ところ** フジグラン三原  
**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6234)

**子育て  
応援**



**子育て支援センター  
での子育て相談**

**とき・ところ** ①8日(金)のぞみ(紅梅保育所内)(西野三丁目)②14日(木)・本郷ひまわり保育所(下北方二丁目)③14日(木)・ぽぽら(宮浦六丁目)④2月4日(木)・チェリッシュ(さくら保育園内)(宮浦六丁目)

※①②④は10時～11時30分、③は14時～15時30分。

**内容** 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

**対象** 乳幼児と保護者  
**用意する物** 母子健康手帳  
**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

**子育て応援相談**

**とき** 5日を除く火・木曜日10時～12時、13時～15時

**ところ** サン・シープラザ3階

**内容** 乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介など

**対象** 乳幼児と保護者

**申し込み先** 保健福祉課(☎0848・67・6359)



**ベビーサロン**

**とき** 21日(木)10時30分～11時40分

**ところ** サン・シープラザ4階

**内容** ふれあい遊びなど

**対象** 0歳児と保護者



**用意する物** バスタオル

**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

**マタニティスクール**

**とき** 2月5日(金)10時～12時

**ところ** サン・シープラザ3階

**内容** 妊娠・出産についての話、栄養講座

**対象** 妊娠5カ月以降の人  
**定員** 15人(申し込み先着順)

**用意する物** 母子健康手帳  
**申し込み** 29日(金)までに保健

福祉課(☎0848・67・6061)へ

**ベビープログラム**

**とき** 2月23日(火)・3月1日(火)・8日(火)・15日(火)13時30分～15時30分

**ところ** ぽぽら(宮浦六丁目)

**内容** ふれあい遊び、乳児の育児に必要な基礎知識の学習など

**対象** 2～5カ月児の第1子と保護者

**定員** 10組(申し込み先着順)

**用意する物** バスタオル  
**申し込み先** ぽぽら(☎080・2934・8549)



**高校・高専の奨学生**

**募集期間** 2月1日(月)～12日(金)  
**対象** 市内在住で、次の全てに該当する人  
・4月に高等学校(定時制を含む)か高等専門学校に進学予定の人、または4月1日現在で在学中の人  
・学資の支払いが困難な人  
・他の団体から奨学金などを受けていない人

**貸付期間** 高等学校または高等専門学校の正規の修学期間

**貸付金額(月額)** 国・公立=1万3千円、私立=2万円

**募集人員** 20人程度  
※審査・選考があります。

**申し込み** 申請書(各中学校または学校教育課に用意)を進学予定の人は各中学校、在学中の人は学校教育課(☎0848・67・6154)へ

**年始・祝日の  
小児科救急当番医院**

とき	医療機関名
1日(金)	三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)
2日(土)	わきた小児科(宮浦六丁目)(☎0848・67・7999)
3日(日)	三原赤十字病院(東町二丁目)(☎0848・64・8111)
11日(月)	三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)



サイトに知り合った人から、複数のサイトに登録をお願いされ、お金も振り込んだ

《相談内容》

インターネットの出会い系サイトで知り合った男性から、別のサイトにも登録してほしいとお願いされ、登録した。男性と電話番号を交換するためにはポイントが必要だと言われ、コンビニで電子マネーを10万円分購入した。さらに個人認証のために必要と言われたので、銀行で15万円を2カ所へ振り込んだが、同じ男性とやりとりしていたのに、振込先の名義が違っていた。その後、追加で数十万円振り込むようにメールがきた。友人に相談したら、サクラサイト商法ではないかと言われた。どうしたらよいか。(30歳代、女性)

《アドバイス》

サクラサイト商法とは、業者に雇われたサクラが異性或タレントなどになりすまし、消費者の気持ちを利用して有料サービスへ勧誘し、高額な支払いをさせる悪質な商法です。サクラサイトに登録後、さまざまな理由でポイントの購入を促されて、代金の支払いを続けようというトラブルが多発しています。払ったお金を取り戻すのは難しいです。サイトへの登録や支払いをするときは、登録・請

求画面の表示や利用規約などをしっかり確認しましょう。また、こうしたサービスを利用する場合は、メールの内容や領収書を証拠として保管しておきましょう。

怪しいと思ったらときは、一人で悩まず、消費生活センターに相談してください。



消費生活の困り事はこちらへ  
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員が、解決策を一緒に考えます。  
とき 1日・11日を除く月～金曜日  
9時～12時、13時～16時  
ところ 市役所本庁5階  
【巡回相談】  
とき 8日(金)・15日(金)・22日(金)  
14時～16時  
ところ 本郷・久井・大和支所  
申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

人権標語

(小学6年生の作品)

つくらない人をみさげるとの気持ち

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

赤ちゃん集まれ！

とき 12日(火)10時30分～12時  
内容 ベビーマッサージ  
対象 2～10カ月児と保護者  
定員 10組 参加費 500円  
用意する物 バスタオル

わいわいひろば

とき ①19日(火)10時30分～11時30分②28日(木)10時30分～11時30分  
内容 豆まき会  
対象 ①0～1歳児  
②2～5歳児  
定員 各20組  
参加費 100円



リトミックランド

とき 21日(木)・29日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分  
内容 リトミック(音楽遊び)  
対象 ①0歳児②21日=2～5歳児、29日=1歳児  
定員 各15組



茶の心～和親庵～

とき 16日(土)①10時15分～②11時15分～  
ところ サン・シープラザ4階  
内容 お茶のお点前  
対象 3歳児以上(未就学児は保護者同伴)  
定員 各10人 参加費 250円  
用意する物 ハンカチ・白い靴下

親子ストレッチ

とき 20日(水)①10時～10時45分②11時～11時45分  
対象 ①0～1歳児  
②2～5歳児  
定員 各30組



大学生と遊ぼう

とき 24日(日)11時～12時  
内容 季節の遊び・工作など  
対象 小学生以上  
定員 30人  
用意する物 着替え・タオル



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、6日(水)10時からです。  
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日、1日(金)～3日(日)は休館日です。

# くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先
弁護士法律相談	15日(金)※要予約。受け付けは5日(火)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6178)
	13日(水)・27日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談	1日・4日～6日・11日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内	1日・11日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
消費生活相談	1日・11日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	8日(金)・15日(金)・22日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所
若年者向け就職相談	11日を除く月曜日 ※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ3階 生涯学習課 (☎0848・64・2137)
学校生活・勉強などの悩み相談	1日・11日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	1日・11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	1日・11日を除く月～金曜日 ※27日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	1日・11日を除く月～金曜日		女性相談室 (☎0848・61・0122)
アレルギー疾患相談	19日(火)	13時30分～15時30分	県東部保健所(尾道市古浜町) 県東部保健所 (☎0848・25・4641)
健康・食生活相談	21日(木)	13時15分～16時	サン・シープラザ3階 保健福祉課 (☎0848・67・6053)
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)
成年後見専門相談	14日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階
障害者なんでも相談	20日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター
	6日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター
	8日(金)※要予約。		大和保健福祉センター
心配ごと相談	1日・29日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	6日(水)・20日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	8日(金)・22日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	15日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	14日(木)	13時～16時	サン・シープラザ4階 市役所本庁4階 人権文化センター (☎0848・66・1111)
	1日・11日を除く月～金曜日	10時～16時	本郷人権文化センター (☎0848・86・3333) 大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
女性の人権相談	1日・11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
子どもの人権相談		8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
交通事故・民事・家事相談		9時～17時	電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
暴力団関係相談		9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	20日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	8日(金)・22日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階
療育・教育相談	4日(月)・25日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
戦没者遺族相談	7日(木)・21日(木)		
行政相談	18日(月)		
水防・災害対策本部専用電話		(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)	



町民の絆を取り戻そうと準備してきた祭り。若い世代から高齢者まで、にぎやかな1日を過ごしました(11/29 第1回高坂町民まつり 高坂コミュニティホーム)



▲テーマは「三原市合併10周年」。市内の名所や特産品をペットボトルとイルミネーションで表現し、久井の夜を彩りました(12/1～1/2 冬ホテル2015 吉田スポーツ公園)



▲指定された場所の写真を撮影して回り、合計得点を競うフォトゲイニング。参加者の皆さんは、歴史に触れながら、高得点をめざしました(11/22 フォトゲイニング広島 in 三原 JR三原駅周辺など)



▲三原東高校音楽部によるクリスマスソングの演奏。患者の皆さんは、音楽に合わせて手を叩いたり、歌ったりしました(12/11 みはらクリスマス・コンサートふれあい 三原赤十字病院)



▲サンタクロースからリンゴと一緒に温かい真心も受け取った園児たち。感謝の気持ちを込めて、「ありがとうの歌」を歌いました(12/4 善意のリンゴの寄贈 円一保育所)



## 投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



晩秋の夕陽  
撮影者 田村 ミスエさん 撮影日 平成27年10月  
撮影場所 幸崎漁港(幸崎能地四丁目)



錦秋  
撮影者 藤原 敏明さん 撮影日 平成27年11月  
撮影場所 賀羅加波神社(中之町五丁目)



ガラス玉に閉じ込められたイルミネーション  
撮影者 山崎 瑞歩さん 撮影日 平成27年11月  
撮影場所 芸術文化センター ポポロ



三原の夜明け  
撮影者 中原 五三さん 撮影日 平成27年11月  
撮影場所 円一町一丁目

### 投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 8日(金)(必着)まで  
応募資格 市内在住・在勤・在学の人  
募集枚数 1人1枚  
選考 総務広報課で選考  
※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。  
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。  
申し込み 郵送またはEメールで、写真(L判サイズ)か写真データと、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲昨年末に開催された合同研修会。多くの人が神楽を楽しみました

大和の神楽は、備後地方を中心に舞われている「備後神楽」の一種とされています。地域の神楽と比べて台詞や唄が多いのが特徴で、「衣装や舞台演出は地味だが、独特の台詞回しや舞いでだけ見

### 独特の神楽を後世に引き継ぎたい

市が無形民俗文化財として新たに指定された「大和の神楽」。起源が江戸時代初期にまでさかのぼるとされる、この伝統芸能を継ぎ守っているのが、大和町連合神楽保存会の皆さんです。

市の人をひきつけられるか、演じ手の力量が問われる」と会長の近光崇行さんは話します。昭和40年代に郷土の遺産として保存の声が高まり、町内の各地域に保存会が発足しました。最盛期には9団体が活動していましたが、後継者不足などから、現在活動しているのは大具、大草、萩原の3団体のみ。平成5年に連合会を結成し、合同で技術の練磨に努めてきました。

元々は「本手」と呼ばれたプロの神楽師がいたほど、高度な技芸を誇る大和の神楽。その難しさも後継者不足の一因ですが、大草では神楽こども研究クラブをつくり、地域一体で後進の育成に励んでいます。

「文化財の名前に恥じないよう、しっかりと伝統を受け継いでいきたい」と近光さん。若手を指導する声にも力が入ります。



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



大和町連合神楽保存会  
会長 近光崇行さん  
ちかみつたかゆき

☎問い合わせ先

三原の光を観よう、  
魅せよう。……



瀬戸内三原  
築城450年事業

明けておめでとうござい  
ます。今回は、初詣にお勧めの  
小早川降景公ゆかりの場所を樋  
口大樹さんと訪ねました。  
まずは、国道2号を木原方面  
に向かう途中にある大きなクス  
ノキがシンボルの糸碓神社。  
「境内の入り口にあるこの神  
門は、三原城内の城門を移築し  
たと伝わっています。」  
「JR三原駅のある場所からこ  
こまで運んだんですか」と驚く  
樋口さん。  
「境内のクスノキは樹齢約5  
00年だそうですよ。」

「生命力が旺盛で長寿なクス  
ノキは、大きく飛躍する三原市  
をイメージして市の木にもなっ  
ています。」



「500年?三原城が建てら  
れる前からここにありとい  
うことですね。門もクスノキも長い  
間、三原の歴史を見てきたん  
です」と見上げる樋口さん。



理学療法学科2年 ひぐちだいき 樋口大樹さん

「ふるさと三原を次の世代へと伝えていく  
連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学  
生と三原の歴史や文化を再発見していきます。」



良い事があるといいな

「ここは、降景公によって現  
在の地に移されたといわれてい  
ます。神殿の前にある『芽の輪』  
は、左回りに8の字の形を描い  
て3回くぐるという良い事があると  
聞きますよ。」  
「せっかくだから、やってみ  
ようかな」と樋口さん。



大きな鳥居が迎えてくれます

次に来たのは西宮の三原八幡  
宮。長い階段を登って境内へ。



大吉!

「ここにいるだけで、気持ち  
がスツとなります。パワースポ  
ットみたい」と気合いを入れて  
おみくじを引きに。

☎築城450年事業推進担当室  
☎0848-610450



撮影秘話

紹介写真のポーズは、ラグ  
ビー日本代表の五郎丸 歩選手  
にあやかってみました。  
今年、どんなポーズが流  
行するのか楽しみです。

「ここからは西町や本町の古  
い町並みが見渡せるんですよ。  
向こうに見える駅周辺の大部分  
は城だったんです。」  
「三原城は本当に大きかった  
んですね。今日は、2カ所も隆  
景さんゆかりの神社に詣でるこ  
とができて、元気ができました。  
今年も授業や実習、クラブ活動  
と、どれも充実したものになる  
気がします」と樋口さんは意気  
込みます。

皆さんにとっても、今年1年  
が素晴らしい年になりますよう  
に。



城下町が一望できる

芽の輪をくぐり終わった樋口  
さんと、境内の東側へ。

三原市の人口 (11月30日現在)

世帯数	44,068 世帯 (+89)
人口	97,973 人 (-859)
男	46,860 人 (-376)
女	51,113 人 (-483)

※外国人住民を含む。  
※( )内は前年同月との比較。

税などの納期 (普通徴収)

○市県民税 (第4期)
○国民健康保険税 (第7期)
○介護保険料 (第7期)
○後期高齢者医療保険料 (第7期)
納期限 2月1日(月)
夜間収納窓口 (19時まで)
7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)

あ・と・が・き  
新年明けましておめでとうござい  
ます。昨年は広報係  
に配属となって新しい仕事を覚  
えるのに年男だった私の干支の  
羊のごとく追われる1年だった  
ように感じます。今月の特集で  
は、新しい事に挑戦する方々を  
紹介させていただきました。皆  
さんの元気に負けないように、  
私も今年は、追われる羊でなく  
新しい事に挑戦していきたいよう  
に元気に頑張っていきたいと思  
います。今年もどうぞよろしく  
お願いします(H)

航空機の騒音測定結果(11月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)	=49.4	▶本郷局(本郷町船木川西上)	=53.4
----------------	-------	----------------	-------